特進コースシラバス 様式 1

·	±	数科		理科	科目	1		生物	学年	3	単位数	5	
	¥	類型		共通・ 文系・ 理系			履修規程	必修 • 選択					
学習の到達目標									使用する主な教材				
生物や生物現象に対する探究心を深め、生物学的はする能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成センター試験に対応できる学力を到達目標とす								生物(東京書籍) ニューグローバル生物(東京書籍)					
期	月	配当 時間		学習内容				学習の具体的内容とねらい					
	4	16	1章 2章	編 生命現象と物質 1章 生体物質と細胞 2章 生命現象を支えるタンパク質 3章 代謝とエネルギー				細胞の内部構造とそれを構成する物質の特徴を理解する 様々なタンパク質が様々な生命現象を支えていることを理解する 呼吸や光合成の物質とエネルギーの代謝の仕組みを理解する					
第	5	1	→ HH +* →							1 322	,	,,,,	
一学	υ	23	2編 遺伝子のはたらき1章 遺伝情報の発現2章 遺伝子の発現調節					DNAの複製の仕組み、遺伝子発現の仕組み及び遺伝情報の変化を理解する 遺伝子の発現が調節されていること及びその仕組みの概要を理解する					
Ť	6		3章 バイオテクノロジー				遺伝子を扱った技術について、その原理と有用性を理解する						
期		1	9絙 州	破し怒圧	期末考査								
	7	12	3編 生殖と発生1章 生物の生殖と配偶子の形成2章 動物の発生3章 動物の発生のしくみ4章 発生をつかさどる遺伝子				生物が同じ種を残す仕組みを、様々な視点から理解する動物の発生過程に伴う胚の変化と遺伝子発現について理解する両生類の胚の研究で明らかにされた仕組みを理解するショウシェウンエの初期発生をつかさどる遺伝子について理解する						
·	8		5章 植物の発生 4編 生物の環境応答				花から種子ができ、発芽し、葉・茎が分化する仕組みを理解する						
	9	15	1章 動物の刺激の受容と反応 2章 動物の行動 3章 植物の環境応答				外界の刺激を受容し、神経系を介して、反応する仕組みを理解する 刺激に対する反応としての動物個体の行動について理解する 植物が環境変化に反応する仕組みを理解する						
第	1.0	1	0-	IE 13 12 SKO	中間考査		10 10 10	次为6000 10 (C)	1. / Ø <u> 1.</u> / 1	T-/ C-11/1			
二学	10	22	22 2章 生態系の物質生産とエネルギー の流れ 3章 生態系と生物多様性 6編 生物の進化と系統				個体群とその変動,生物群集の成り立ちについて理解する 生態系における物質生産とエネルギー効率について理解する						
期	11						生態系における生物多様性に影響を与える要因を理解する 生物の多様性の重要性を認識する 生命の起源と生物進化の道筋について理解する						
		1	o./⊆ ·'	dt = M. n. s	期末考査								
	12		2章	物の進化と 進化のしく 生物の系統	み			生化がどのように はその系統に基っ				する	
第二	1	1											
三学	2												
期	3												
評価の方法 定期考査,授業中に実施する小テスト,提出物で総合的に評価する													